

記載例

農地を農地以外の目的で使用するために権利移動・設定する場合

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

※ 申請部数 2部提出

賃借人、貸借人などの申請の
場合、申請者の譲渡人、譲受
人の欄を訂正して記入。
例：賃借人 譲受人

届出書を窓口に提出する日を記入

令和 ● 年 ● 月 ● 日

江南市農業委員会長 殿

譲受人 氏名 株式会社●●
代表取締役 江南 太郎
譲渡人 氏名 農地 譲

下記のとおり転用のため 農地 の権利を 移転 したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

「設定」又は「移転」と記入

記

現住所を記入。尚、土地の登記事項証明書
の住所と違うときは住民票を添付する。

1 当事者の 住所等	当事者の別	氏名	住	現住所を記入。尚、土地の登記事項証明書 の住所と違うときは住民票を添付する。			
	譲受人	株式会社●● 代表取締役 江南 太郎	〒483-8701 江南市赤童子町大堀90番地				
住所や土地の所在地は、 「丁目」「番・番地」「号」 を省略せずに、正しく記載 してください。またアパー ト・マンション名等も正し く記入。		農地 譲	〒483-8226 江南市赤童子町大間●番地	農業	65才		
在 城	地番 ●番	地目	面積 (m ²)	土地所有者	耕作者		
		登記簿 現況	330	譲渡人 と同じ	譲渡人 と同じ	譲渡人 と同じ	
以下余白		現況が農地(田・畠)の場合耕作者を記入。 所有者・耕作者が譲渡人と同様の場合は 「譲渡人と同じ」等の記入でも可能。 農地以外の場合は「なし」と記入。					
必ず記入		地目が登記簿と現況で異なる場合に は、登記を優先して記入。					
計 330 m ² (田 330 m ² 、畠 m ² 、採草放牧地 m ²)							

所有権：永年または
斜線を引く
賃借権：●●年
使用貸借による権利
：●●年

「権利の設定・移転の時期」は日付を具体的に記入（許可日と着工日の間）

3 権利を設定し又は移転 所有権、賃借権、 使用貸借権の権利の 種類を記入。	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期	
	所有権	設定 移転	受理通知後	永年	
転用の時期	工事着工時期	令和 ● 年 ● 月 ● 日	該当号を記入。 開発許可を要する 場合は空欄。		
	工事完了時期	令和 ● 年 ● 月 ● 日			
自己住宅、共同住宅、 建売住宅、駐車場、 資材置場等を記入。		内に係る事業又は施	住宅●棟 建築面積●●m ² 建ぺい率●●,●●% (●番地● 宅地●●m ² と一体利用地) 上水道より取水し、公共下水道に排水する。		
5 転用することによって 生ずる付近の土地・作 物・家畜等の被害防除 施設	土地造成は整地のみ。 万一周辺農地等に被害を及ぼした場合は、当方で責任をもって解決します。				
申請地付近における農畜産業に悪影響を及ぼさないことを、理由を 示して記入する。 なお、「なお、万一周辺農地などに被害を及ぼした場合は、当方 で責任をもって解決します。」旨は必ず記入すること。					

ご不明な点がございましたら、農業委員会事務局までお問い合わせください。